

令和3年度防衛関係予算のポイント（概要）

総額

- 令和3年度の防衛関係予算は**5兆3,422億円**を計上。
※ 「防衛関係費」以外に、デジタル庁等へ振り替える187億円を含む。

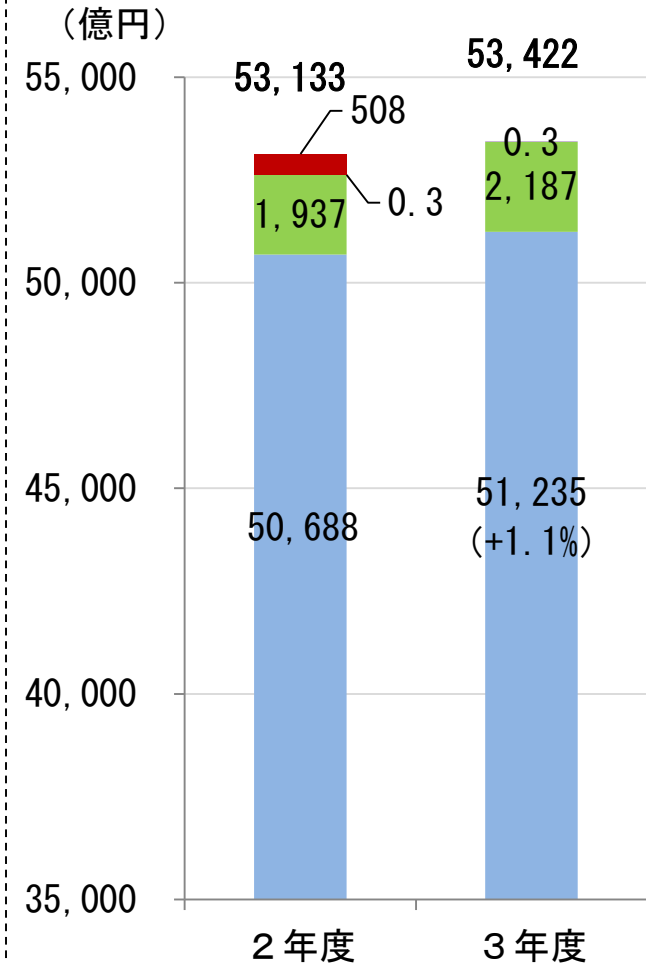
中期防対象経費

- 「中期防衛力整備計画」に沿って、対前年度**+1.1% (+547億円)の伸び**を確保し、5兆1,235億円を措置。
- SSA衛星（宇宙設置型光学望遠鏡）の整備や、陸海空共同の自衛隊サイバー防衛隊（仮称）の新編等により、**新領域（宇宙・サイバー・電磁波）での作戦能力を強化**するとともに、次期戦闘機に係る研究開発など次世代技術の獲得を推進。
- また、従来領域においても、各種事態に効果的に対処できるよう、戦闘機、護衛艦の整備による**海空領域の能力の強化**や、地対空誘導弾の取得による**総合ミサイル防空能力の向上**を実施。
- 同時に、**装備調達最適化**や重要度の低下したプロジェクトの見直しを徹底。

SACO・米軍再編経費

- **移転事業等を着実に推進**し、地元負担の軽減等を図るため、**2,187億円**（対前年度+250億円）を措置。

【防衛関係予算の推移】



■ 臨時・特別の措置
■ 政府専用機関連経費
■ SACO・米軍再編経費
■ 中期防対象経費 (SACO・米軍再編経費を除く防衛関係予算)